

## 自衛隊、制限なしに戦場へ

政府・与党

### 戦争に向け関連法案準備

## 武力行使も自由化

### 3・7富山集会



原発問題に関連し、福井地裁でのやりとりを紹介する、中野哲演住職＝7日午後、富山市大手町の富山国際会議場で

### 脱原発「子ども守ろう」

3/8 富山で集会 大飯訴訟原告が講演

東京電力福島第一原発事故から丸四年を迎えるのを前に、「さよなら原発3・7富山集会」が七日、富山市大手町の富山国際会議場で開かれ、約四百人が参加した。

市民団体などをつくる実行委が主催。昨年五月に、福井地裁が関西電力大飯原発3、4号機（福井県おおい町）の運転差し止めを命じた訴訟の原告団の一人、

同県小浜市の中野哲演住職（寺住職）が講演した。

四十数年にわたり原発運動に携わってきた中野住職は裁判での陳述の中身を紹介。「事故が起きたら関係職員も被ばく労働に携わることになるが、それでもいいのか」「放射能被害は現在の生活だけでなく後世にも影響を及ぼす」などと訴えたという。

集会では、「原発の再稼働反対」「放射能から子どもたちを守ろう」などの文言を盛り込んだ富山県民へのアピール文を採択した。

終了後、参加者らは、再稼働問題が浮上している高浜原発3、4号機（福井県高浜町）の事業主、関西電力の北陸支社（富山市東田地方町）までの一・三キロをデモ行進した。（青木孝行）

### 原発再稼働に反対

3/8 富山で集会

東日本大震災と東京電力福島第一原発事故の発生から四年を迎えるに当たり、原発再稼働に反対する集会が7日、富山国際会議場で開かれた。

県平和運動センターなどでつくる実行委が開催し、約350人が参加。40年にわたり



反対運動を続ける福井県小浜市の住職、中野哲演さんが記念講演を行った。

中野さんは、福井地裁が関

西電力に大飯原発3、4号機の運転差し止めを命じた住民訴訟の原告団の一人。意見陳述で法廷に立った時のことを振り返り「原発社会を支えてきた価値観を改め、幸福とは何か、自由とは何かの新しい価値観を生み出さなければならぬ」と語った。

集会後、参加者の一部が関西電力北陸支社までパレードした。

